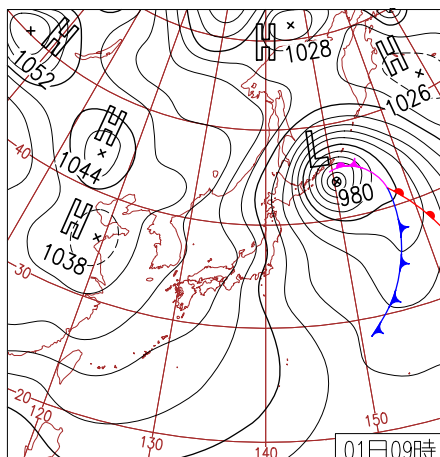


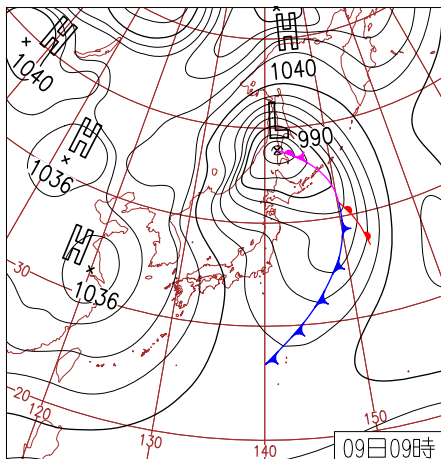
日々の天気図

No. 157

2015年 2月

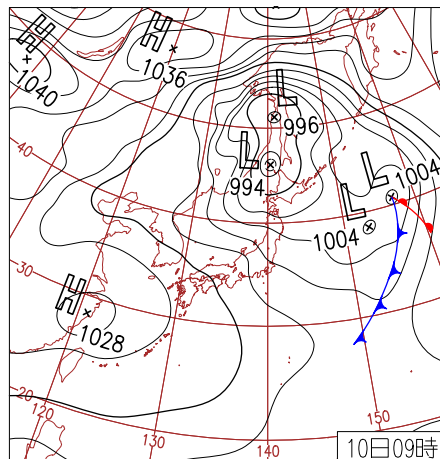
- ・ 4日、北海道上川地方で強い冷え込み。最低気温は朱鞠内 -30.9°C 、幌加内 -30.5°C 、江丹別 -30.2°C 。
- ・ 9日、北陸などで大雪。日降雪量は新潟県小出72cm、十日町71cm。
- ・ 27日、沖縄県で高温。最高気温は波照間 27.9°C 、与那国島 27.7°C 、共に2月の1位更新。





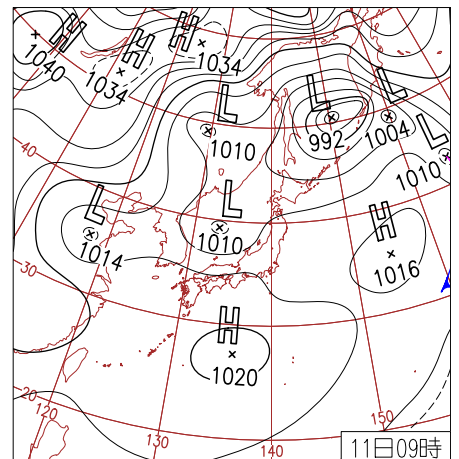
9日(月)寒い一日

強い寒気に覆われ、風が強く寒い一日。北陸を中心に本州で大雪。新潟県小出で日降雪量72cm。北海道えりも岬で最大瞬間風速30.5m/s。全国の9割に近い810地点で冬日。



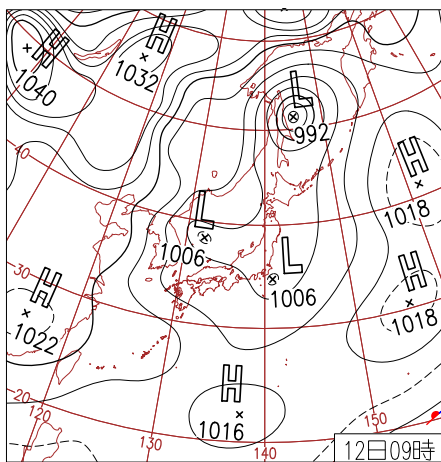
10日(火)寒さ続く

寒気流入は次第に弱まったが冬型の気圧配置が続き、福島県西会津で日降雪量45cm、秋田県鹿角の最深積雪130cmは史上1位。732地点で冬日、東京も最低気温-2.4℃で今季最低。



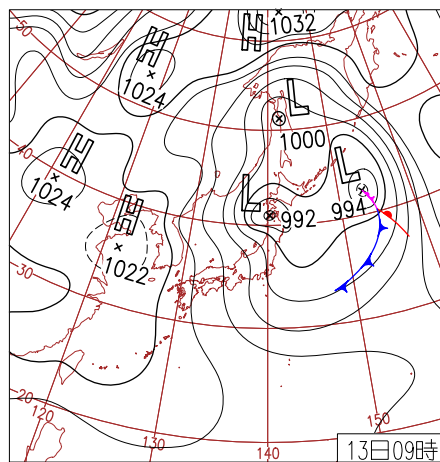
11日(水)沖縄・奄美で低温

沖縄・奄美に寒気が南下、鹿児島県笠利の最低気温4.4℃と沖縄県粟国の同5.6℃は観測史上1位を更新。最高気温は全国的に前日より高く、西～東日本では3月並の地点も。



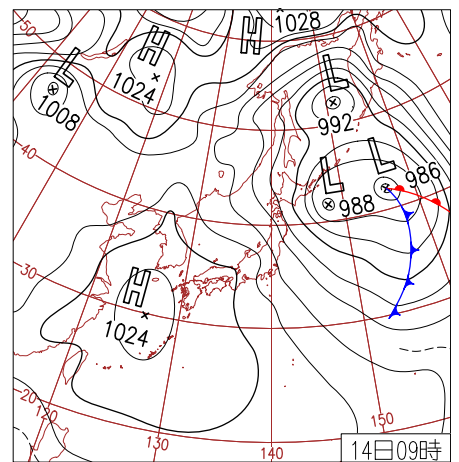
12日(木)上空に寒気入る

本州の上空約5500mに-30℃以下の寒気。西～北日本の日本海側から雨雲、雪雲が拡大、夜には太平洋側の一部にも広がる。北陸を中心に西日本～東北で雷。岡山市でウメ開花。



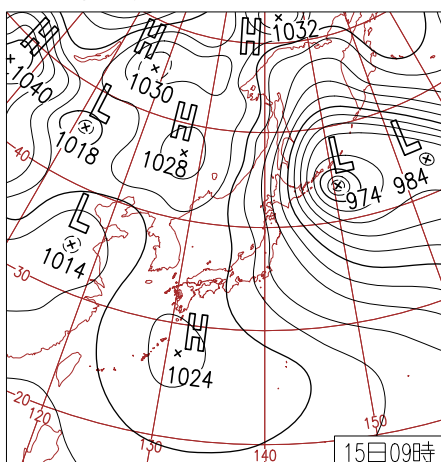
13日(金)北日本はふぶき

低気圧南側にあたる東北の日本海側を中心に記録的暴風。山形県飛島で2月の1位記録を更新する最大風速38.8m/s。岐阜県白川で日降雪量46cm。南大東村でヒカンザクラ満開。



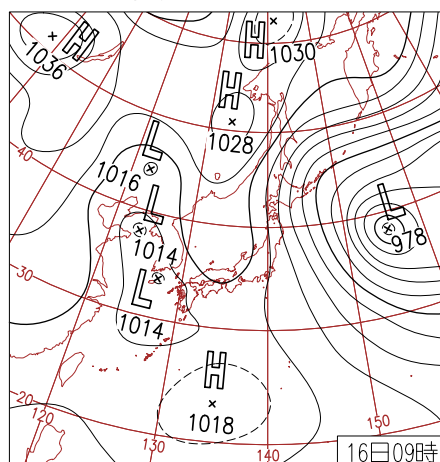
14日(土)日本海側は雪

冬型の気圧配置の影響で、近畿以北の日本海側は雪。高気圧に覆われた沖縄・奄美、西日本の大部分と東～北日本の太平洋側は晴れ。福島県松枝岐で日降雪量58cm。



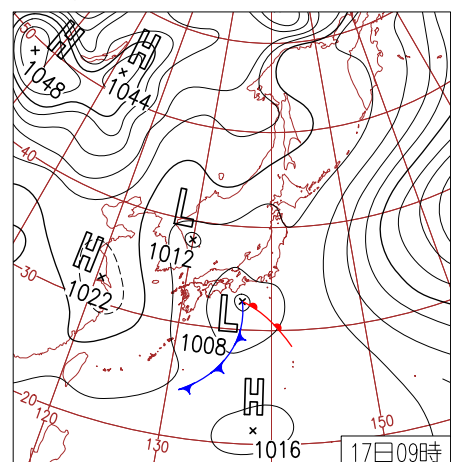
15日(日)北日本 ふぶきなど荒天

発達した低気圧が千島近海にあり、北日本を中心に強い冬型の気圧配置。日本海側は北陸以北で雪、北日本太平洋側を中心に暴風や暴風雪。北海道弟子屈で最大瞬間風速34.9m/s。



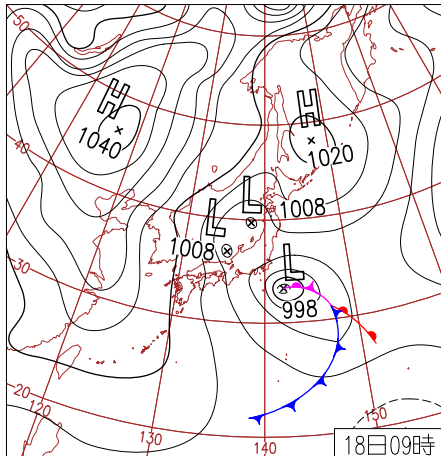
16日(月)西から雨

低気圧の東進に伴い、九州で降り始めた雨の範囲が次第に西日本全体へと広がる。北日本は沿岸部を中心に強風。鹿児島県宝島で45mm/1hの激しい雨。鳥取市、神戸市でウメ開花。



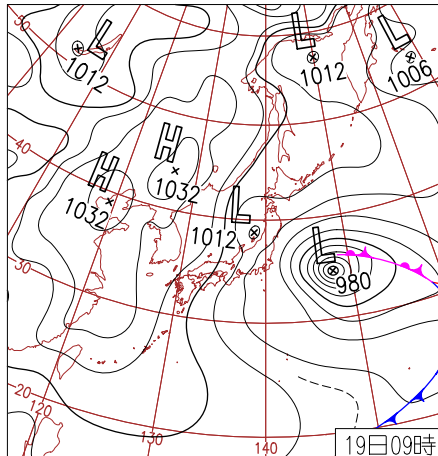
17日(火)東北で強い揺れ2回

低気圧が日本海と本州南岸を東進し、西～東日本の広い範囲で雨や雪。東京も9時頃に一時雪。朝、宮城など東北4県で震度4。昼過ぎに青森県で震度5強、岩手県で5弱。



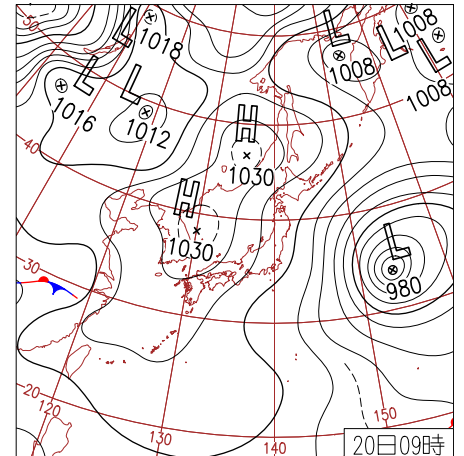
18日(水)関東 気温上がらず

沖縄・奄美は高気圧が張り出し晴れ。西日本は冬型の気圧配置で日本海側は雨、太平洋側は晴れ。東～北日本は低気圧により雨や雪が降り、特に関東は最高気温が3～5℃と寒い。



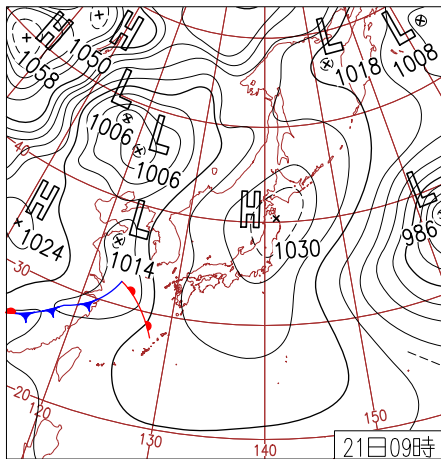
19日(木)西～東日本で冬型

西～東日本を中心に冬型の気圧配置となり、九州～北陸の日本海側で雪や雨。四国や近畿の太平洋側でも一部で雨。北海道では気温が上がり最高気温は所々で3月下旬並に。



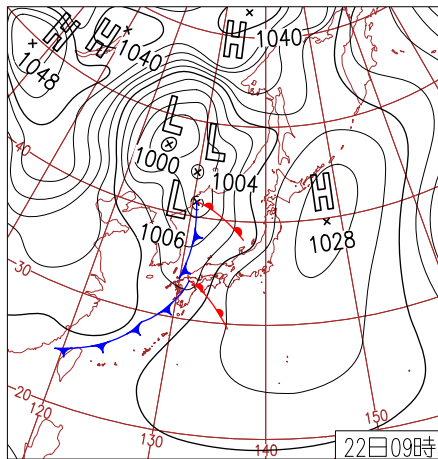
20日(金)長野県で大雪

寒気流入の続いた北陸を中心に曇りや雪。長野県北部で大雪、信濃町では最深積雪が176cmとなり観測史上1位。その他の地方は晴れや曇り。和歌山市でウメ開花。



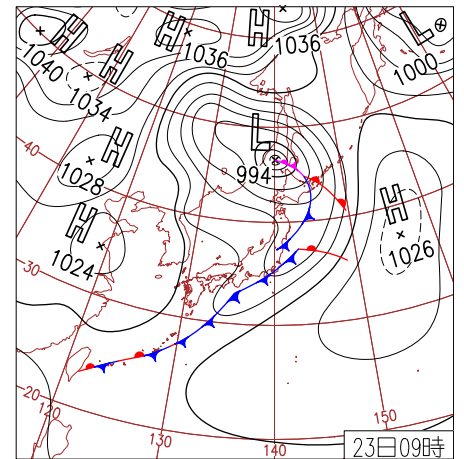
21日(土)西から雨

高気圧に覆われて広く晴れたが、前線の接近に伴って午後は西日本で雨域広がる。日中の最高気温は、平年並となった四国や東海～関東の太平洋沿岸部を除き3月並とやや高め。



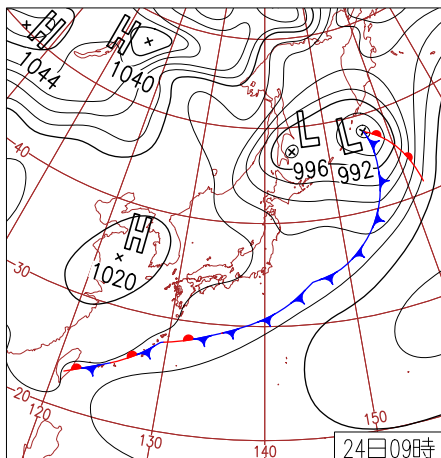
22日(日)4つの地方で春一番

日本海低気圧の発達で南寄りの風が強まり九州北部、四国、中国、北陸で春一番。広範囲で気温が上昇、特に北陸は、石川県輪島で最高気温が平年差+12.6℃の19.6℃など高温に。



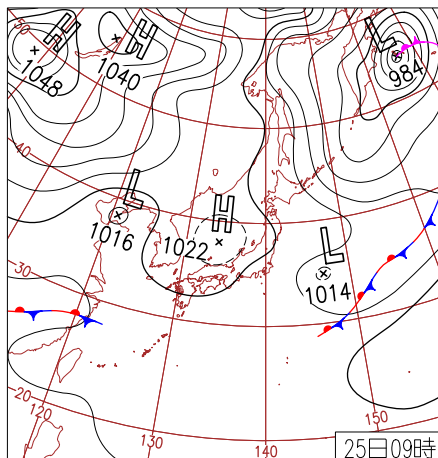
23日(月)全国的に高温続く

低気圧は日本海北部を北東進し、前線が東～北日本を通過。沖縄・奄美は前線が残り雨。西～北日本は概ね晴れたが、東～北日本では朝まで雨。西日本と北陸で黄砂を観測。



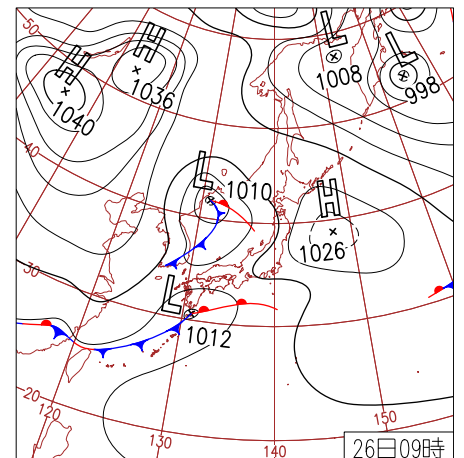
24日(火)東北でも黄砂

日本海に高気圧が張り出すが、南岸の前線の影響で西～東日本は雲が多く、沖縄・奄美は曇りや雨。寒気が入った北陸や北日本では雪や雨。黄砂の観測範囲は東北にも拡大。



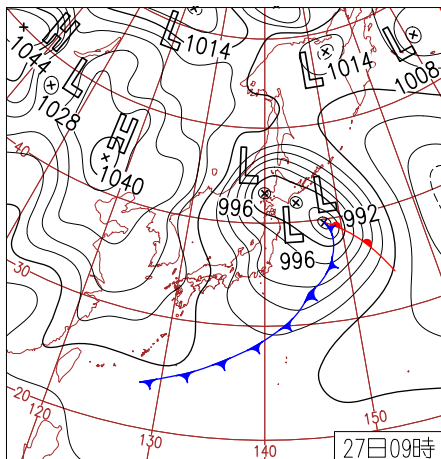
25日(水)高気圧に覆われる

移動性高気圧が本州を東進、全国的には晴れた所が多い。しかし、午後には東シナ海の前線に伴う雨雲が九州・四国に広がり、北陸と北日本日本海側も寒気により所々で雨や雪。



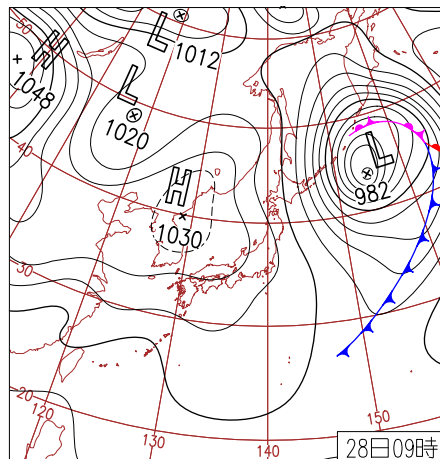
26日(木)全国的に雨や雪

低気圧が南岸を進み、前日からの西日本太平洋側の雨域は東日本にも広がる。沖縄・奄美では所々で雷雨。北日本は日本海の低気圧が発達しながら接近し、晴れから雪に。



27日(金)北海道で大雪

発達中の低気圧の影響で、北日本と西～東日本の日本海側で雪や雨。特に北海道は、白滝で最深積雪120cm、阿寒湖畔で日降雪量67cm、共に観測史上1位の値を更新するなど大雪。



28日(土)高気圧通過

東進した高気圧に覆われ、晴れた所が多いが、北日本日本海側は寒気の影響で昼頃まで所々で雪や雨。午後は東シナ海に低気圧が発生し、雨域が沖縄・奄美から西日本に拡大。